

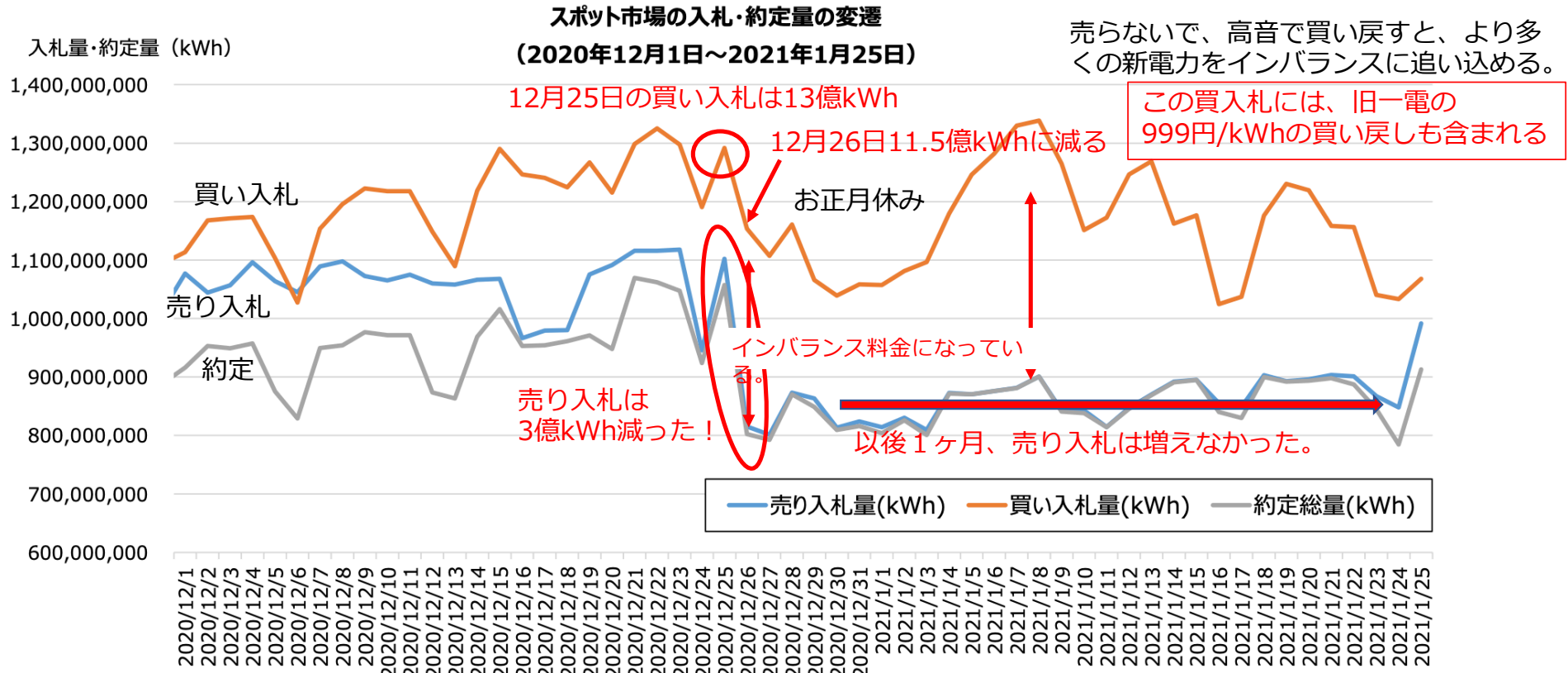
JEPXの市場価格高騰 は何だったのか

2021年2月5日

Green People's Power

グリーンピープルズパワー株式会社

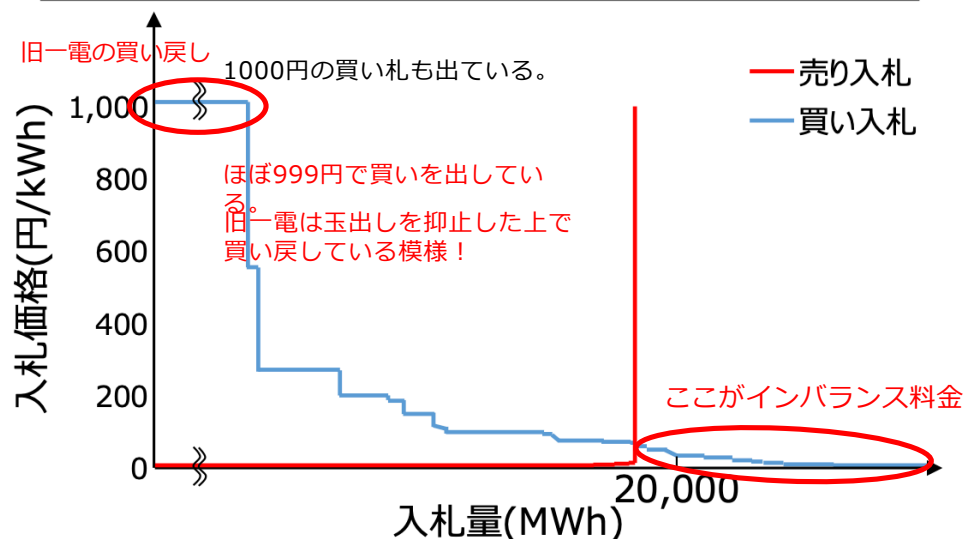
旧一電によるJEPXへの売り惜しみ



2021年1月25日電力・ガス取引監視等委員会「スポット市場価格の動向について」にグリーンピープルズパワー加筆

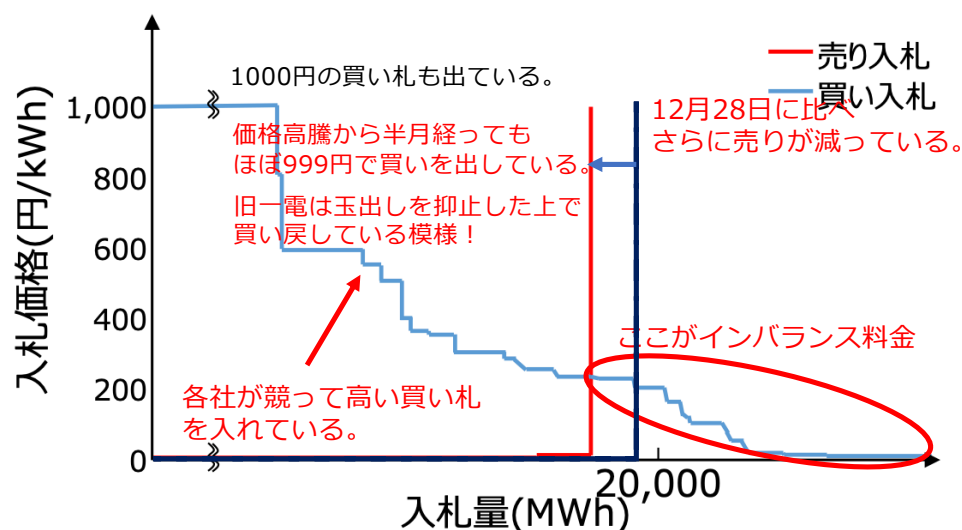
売り入札を減らせば、 いくらでもインバランスを増やせる仕組み

②2020年12月28日 17:30-18:00



システムプライス：70.00円/kWh
 約定量：18,745MWh
 売り入札量：18,752MWh
 買い入札量：26,011MWh

③2021年1月14日 17:00-17:30



システムプライス：232.20円/kWh
 約定量：18,508MWh
 売り入札量：18,510MWh
 買い入札量：25,545MWh

※ 入札量および価格の粒度については調整を実施。
 ※ 999円部分の買い入札には、既存契約の自動入札分（ベースロード市場、先渡市場）、買いブロック約定分、グロスビディング高値買戻し分等が含まれる。
 0.01円部分の売り入札には、既存契約の自動入札分（ベースロード市場、先渡市場）、売りブロック約定分、再エネ、グロスビディング売り分等が含まれる。

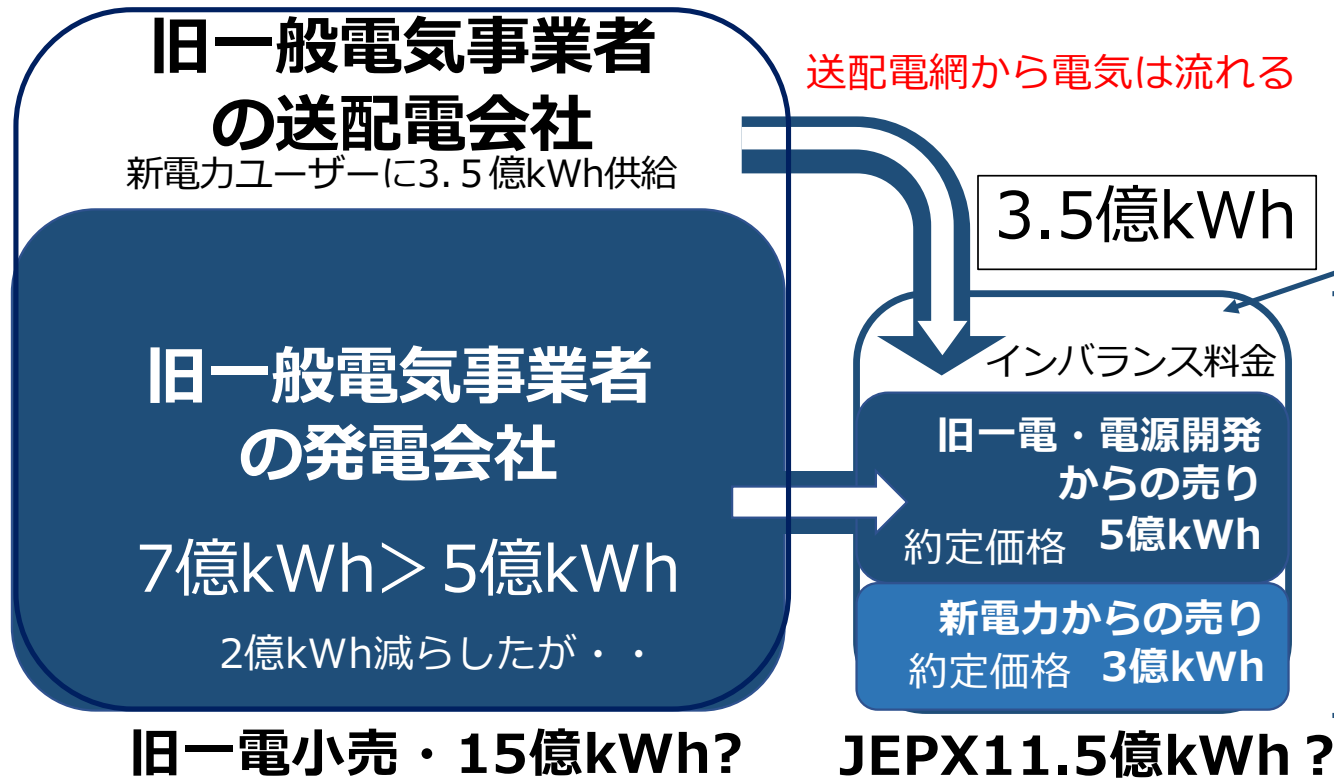
2021年1月19日電力・ガス取引監視等委員会「スポット市場価格の動向について」に
 グリーンピープルズパワーが加筆。

JEPXに売り惜しみしても日本の総需要は変わらない

2億kWh減らして、
3.5億kWhを供給？

12月26日の日本の総需要
26.5億kWhだった。

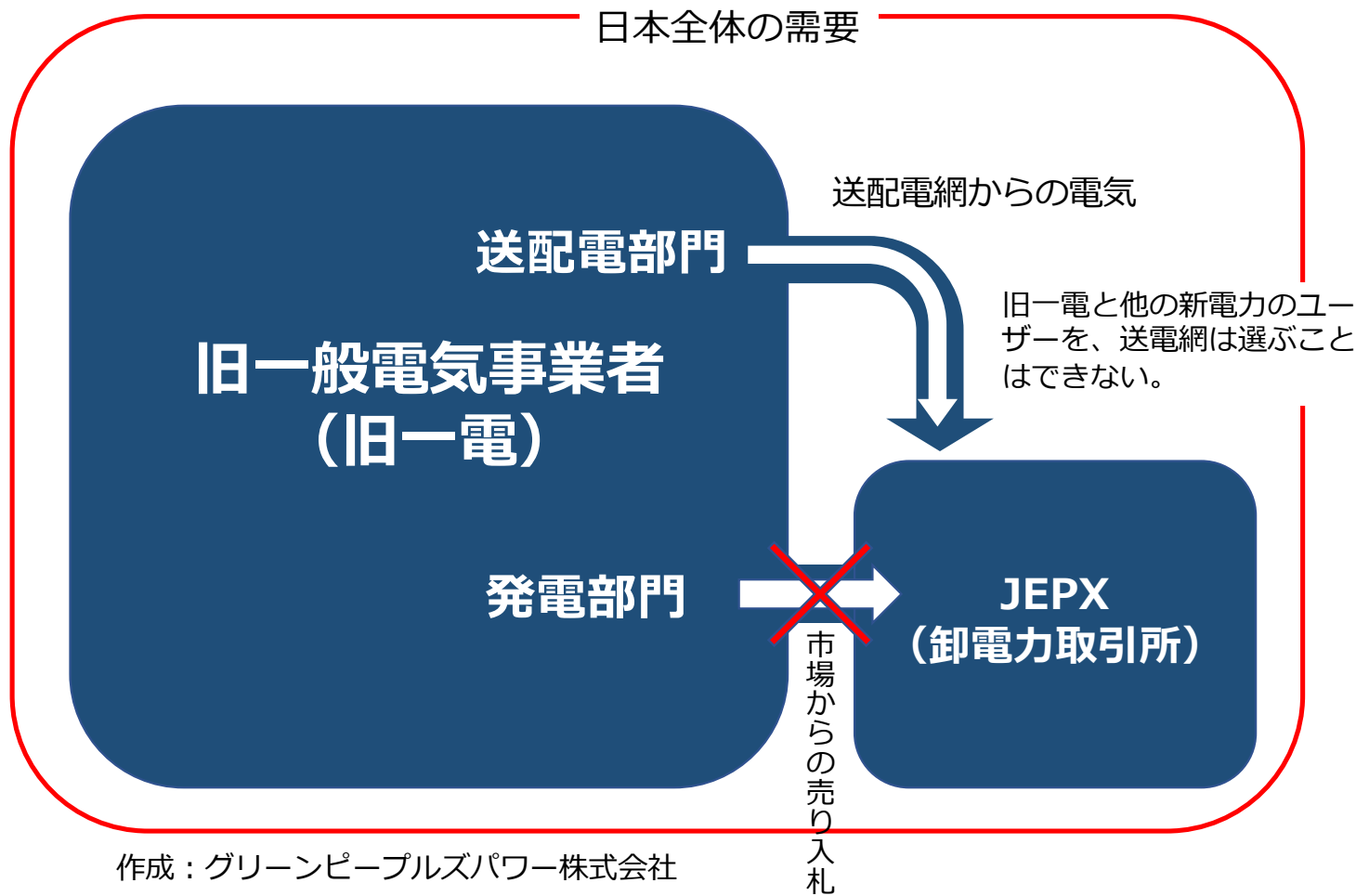
送配電から供給
されて、停電は
しなかった。
電気は足りてい
たということ。



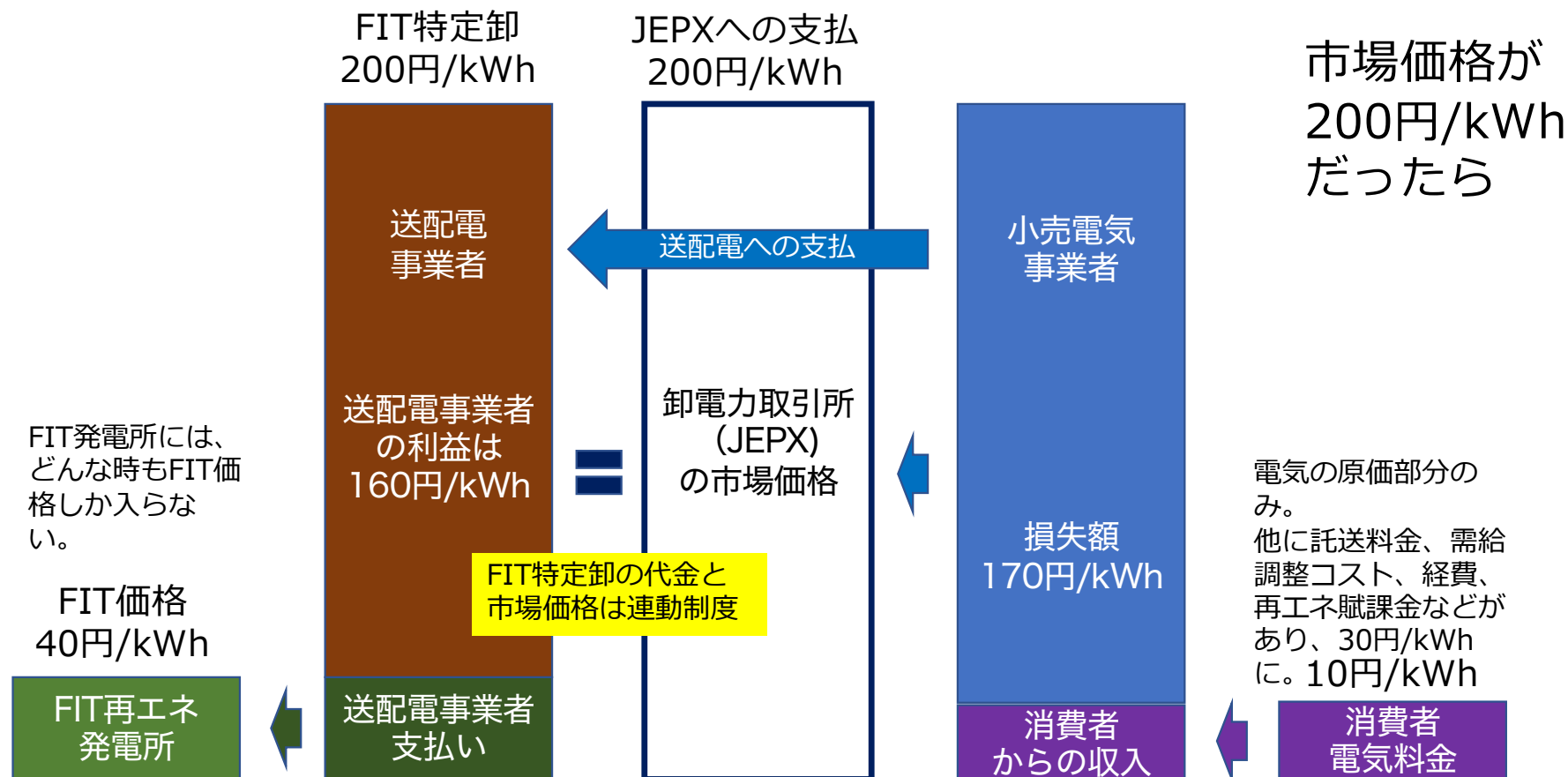
3.5kWhは原発6基分のフル運転。

もし、電気は足り
ていなかったら、
日本中が大停電
だった。

JEPXでの需給調整はザルのようなもの



新電力はFIT特定卸供給の代金を市場価格で支払う



旧一電のオペレーションはルール違反では？

JEPX取引規定 禁止事項

(禁止行為)

第10条 取引会員等は、次の各号に掲げる行為をしてはならない。

- (1) 電気の実物取引を目的としない取引
- (2) 仮想の取引をする、または偽って自己の名を用いない取引
- (3) 他者と通謀のうえ、当該他者との取引を成立させることを意図した取引
- (4) 単独または他人と共同して、取引が繁盛であると誤解させるような取引や、相場を変動させる取引
- (5) 相場が自己や他人の操作によって変動する旨の流布
- (6) 託送供給等約款に定める接続対象計画差対応電力料金単価等、本取引所の価格を参照する他の 料金等を変動させることを目的とした取引
- (7) 相対取引や電力先物市場など本取引所外の電力に関連した取引において利益を得る目的で、本取引所の市場の相場を変動させるような取引
- (8) 公表前の発電所の事故情報など、本取引所の価格形成に影響を及ぼすインサイダー情報に基づく取引
- (9) 次項の不正な価格形成にかかる取引
- (10) 本取引所の許諾を得ず、取引所関係業務を他者に委託すること
- (11) 前各号に掲げる取引のほか、本取引所が別途定める禁止行為に該当する取引

2.前項第9号に掲げる不正な価格形成は、次の各号のとおりとする。

- (1)市場支配力の行使などによる市場における需給関係では正当化できない水準と認められる価格形成
- (2)一般的な発電原価から著しく乖離した水準と認められる価格形成

今回のJEPX市場価格高騰により
意図的であるか偶発的であるかを問わず
数千億円規模の資金が
新電力から旧一電グループに移動した
という事実は動かし難い